

生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり

三重県紀北町立東小学校

研究主題 「自らの体と生活を見つめ、進んで健康な生活を送ることができる子どもの育成」

授業実践

○「歯と口の健康づくり年間指導計画」を作成し、各学年で授業実践を行った。1年生では、7月の授業参観日に歯科衛生士を招いての「親子歯みがき教室」を開催し、第一大臼歯の大切さや仕上げみがきの重要性を教わった。10月の学校公開日には、3・4年生で、歯科衛生士による「歯の衛生教室」を開催した。2・4・6年生でも、年間指導計画に基づいた歯・口の健康づくりに関する研究授業を行い、6年生では、学校歯科医をゲストティーチャーに迎え、歯周病予防を中心とした歯の保健学習を行った。



1年「親子歯みがき教室」



3・4年「歯の衛生教室」



6年「歯の保健学習」

保健行事と児童保健委員会活動

○給食後の歯みがき励行に加え、学期に1回「歯みがき強化週間」を設定し、各学級で「歯みがきがんばりカード」に取り組むほか、曜日毎に各学級の歯垢染めだしを行った。

○児童保健委員会では毎週火・木曜日に、給食時によくかんで食べることを意識づけるために、かみんぐデーの放送を行い、使われている食材やかむことの効用を紹介している。また、よい歯の表彰や東小オリジナル歯みがきキャラクターを募集し、決定した。



歯みがき後、自分で染めだしをします



キャラクター募集には101点の応募がありました



東小 歯みがきキャラクターは
歯みんぐたん決定！

家庭・地域との連携

○個別の歯科健康診断結果を保護者に報告する際、意識の向上と治療の促進を図るため、どの歯がむし歯等になっているか色別に記入した結果カードを作成し配布した。

○11月のPTA研修会において、「みんなで育む歯と口の健康」という演題で学校歯科医による講演会を開催し、給食に出されている「かみんぐメニュー」の紹介と試食もあわせて行った。

○各便り（学校だより、学級通信、保健だより、歯ッピー通信）を発行し、取り組みの内容や児童の様子などを知らせている。